

現状・課題

【現状】

(1) 台湾定期チャーター便

- ① 期間 R5.5.10 (水) ～ R6.3.30 (土)
週2便(水・土)計94便(R5年度見込み)
- ② 送客数 約16,000人 (R5年度見込み)

(2) 外国客船の受入

- ① 高知新港寄港数 55隻 (R5年度見込み)

(3) 外国人延べ宿泊者数 R元比※観光庁宿泊統計調査

- ① 1～7月累計 108.5%
(栃木、東京に次ぐ全国3位)

【課題】

インバウンド誘客の取り組み

- ⇒台湾定期チャーター便の定着と定期便化
- ⇒台湾以外のチャーター便誘致
- ⇒万博開催に合わせた取り組みの強化
- ⇒個人旅行者向け周遊促進

県内消費額の拡大

- ⇒長期滞在の拡大による宿泊日数の増加
- ⇒旅行商品の高付加価値化
- ⇒外国人の方に売れる土産物づくり

K
P
I
検
証

外国人延べ宿泊者数【単位：万人泊】

	H30 (出発点)	R4	R5
目標	12.3	1.6	8.0
実績	7.9	1.0	10.4 (見込み)

5期計画（令和9年度）の目指す姿

目標値

①外国人延べ宿泊者数

出発点 (R4) 1万人泊 ⇒ 4年後 (R9) 17万人泊

②外国人県内総消費額

出発点 (R4) 3億円 ⇒ 4年後 (R9) 57億円

①インバウンド誘客の取り組みを強化することで、延べ宿泊者数が増加。

②一人当たりの滞在期間の延長と消費単価増に向けた取り組みにより、総消費額が拡大。

令和6年度の取り組み

インバウンド誘客のさらなる推進

拡 (1) 定期便化に向けた国際チャーター便の誘致

- ①台湾チャーター便の定着に向けた取り組みの強化
- ②短期チャーター便の誘致（香港・韓国）
- ③国際線受入に向けた高知龍馬空港新ターミナルビルの整備

(2) 関西圏からの誘客の促進

- ①観光サイト「日本の観光ショーケース」等を通じた情報発信
- ②関西－高知間のルート上の観光地と連携したP R

拡 (3) 個人旅行者の誘客の拡大

- ①アドベンチャーツーリズムの推進（インバウンド向け「どっぶり高知旅」のセールスやプロモーション）



消費額拡大に向けた取り組みの強化

拡 (1) 旅行商品の高付加価値化や滞在期間の延長

- ①アドベンチャーツーリズムの推進（インバウンド向け「どっぶり高知旅」のセールスやプロモーション）
【再掲】

(2) 消費額拡大に向けた受入環境整備

- 拡 ①地域通訳案内士等のガイドスキルの向上
- ②観光事業者と連携した消費額拡大の促進